

# 令和7年度 市民防災リーダー研修

令和8年1月21日 10～12時  
神戸西消防署 4F会議堂

2026.1.21(水)  
井吹西防災福祉コミュニティ

## プログラム

1.はじめに

2.参加者(8団体)の自己紹介

大山寺、伊川谷、高和、押部谷、  
井吹西、学園都市、春日台、狩場台

3. DIG (災害図上講義)

4. 講習後の感想

5. 終わりに

### 令和7年度 市民防災リーダー研修 (DIG)

日時: 2026年1月21日(水) 10:00～  
場所: 神戸西消防署 4階講堂

1. はじめに (10分)

- \* 西消防署よりあいさつ
- \* 本日の研修の目的と進め方について

2. 各テーブルで自己紹介! (20分)

- お名前、所属、防コミの活動をする上での悩みを自己紹介 (一人1分以内)

3. DIG (災害図上訓練) (90分)

① 想定する災害の説明と災害時に役立つ防災資源と危険箇所等の確認 (10分)

\* 想定する災害: 地震 (冬の平日の5:46発生、天候は雨)

\* 各防コミが地図を見ながら、災害時に役立つ防災資源と危険箇所等について追加が生き埋めになりました!

\* どんな対応が必要ですか?

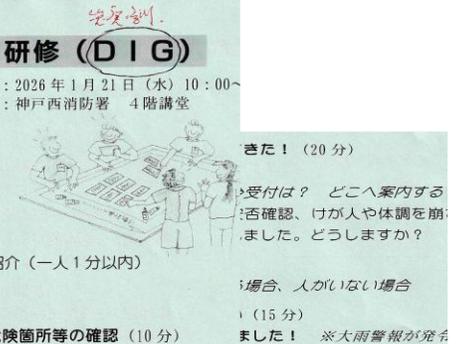
⇒ 救出のための人手は? 救出のために必要な道具は?

4. 本日の感想を一言 (20分)

各防コミから一人、本日の気づき(感想)を一言ずつリレーインタビュー

5. おわりに (10分)

本日のふりかえりと西消防署よりあいさつ



# 災害図上訓練の説明

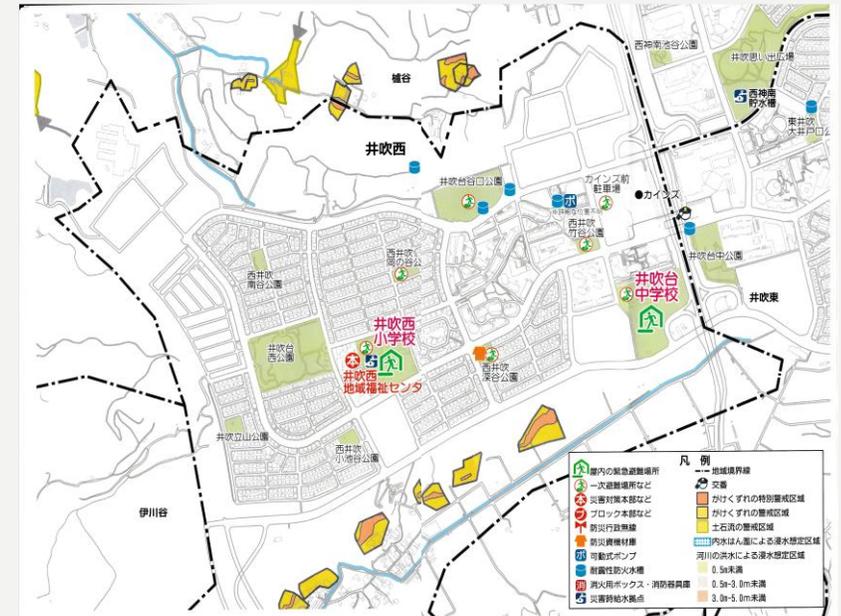
目的 : 「災害を知る」「まちを知る」「人を知る」

**地図**を囲み、楽しく**議論**する、参加型の**防災を学ぶ**

想定する災害 :

**地震** (冬、晴れ、平日 5:46発生)

- 確認事項、課題 1～4
  - ・災害時に役立つ防災資源
  - ・危険箇所等の確認
- 地図(防災マップ<sup>o</sup>)に書き込み



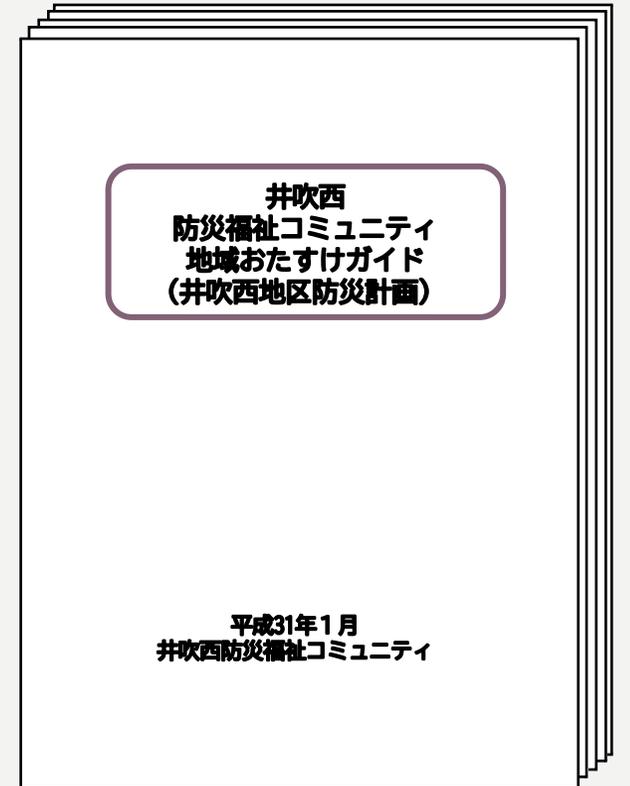
防災マップ<sup>o</sup> (井吹台西町)



# 確認事項、課題 1～4

## 確認事項：地震発生後の本部開設

- 防コミの災害対策本部場所は決まっているか？
- 防コミの災害対策本部へ集まるメンバーは誰か？



## 課題 1：地域の被災状況が分からない！

地域おたすけガイド

- 誰が被災状況を確認するのか？
- 地域の被災状況を防コミの災害対策本部へどう集約するのか？

# 確認事項、課題 1～4

## 課題2：住民の方々が避難所(小学校)に集まってきた！

- 避難所に向かう人は決まっていますか？
- 避難所に来た人たちへの対応はどうしますか？
- 避難所に来た人たちから被災状況に関する状況が寄せられました。どうしますか？

## 課題3：火災が発生しました！

- どんな対応が必要ですか？
  - ・出火個所に人がいる場合：
  - ・人がいない場合：

# 確認事項、課題 1～4

## 課題 4 : 建物倒壊により 生き埋めになりました！

- **どんな対応が必要ですか？**
  - ・救出のための人手は？
  - ・救出のために必要な道具は？

# 訓練結果・まとめ

## 井吹西防災福祉コミュニティ

課題	現状はどうですか？ 今後すべきことは？
<p><b>確認事項：地震発生後の本部開設</b></p> <p>①防コミの災害対策本部の場所は決まっていますか？</p> <p>②防コミの災害対策本部へ集まるメンバーは決まっていますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 地域福祉センターに役員が集合（ふれ協、防コミ）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡手段、人員の確認ができない</li> <li>・避難所となる井吹西小学校のカギがない</li> <li>・地域交流センターに避難所の表示をつけること</li> </ul> </li> <li>* 誰がどこに住んでいるかわからない（高齢者等）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者など災害弱者の把握が必要</li> <li>・自治会で弱者を把握する                   <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会役員は1年で交代</li> </ul> </li> <li>・人を助ける優先順位をつける</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>課題1：地域の被災状況がわからない！</b></p> <p>①誰が被災状況を確認するのか？</p> <p>②地域の被災状況を防コミの災害対策本部へどう集約するのか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 状況判断と指示</li> <li>* 情報集約や伝達の役割を明確にして               <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報集約者→伝達者</li> <li>・情報の集め方</li> </ul> </li> <li>* 3月1日の会議で話し合おう（会議提案！）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会の役割を決めよう（提案）</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>課題2：住民の方々が避難所（小学校等）に集まってきた！</b></p> <p>①避難所の開設は地域でできるのか？</p> <p>②避難所に来た人たちの受け入れは？</p> <p>③避難所に来た人たちから被災状況に関する情報が寄せられました。どうしますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 受け入れ態勢が整っていない</li> <li>* 公園、グラウンドに避難               <ul style="list-style-type: none"> <li>→雨はどうしのぐ？ 屋内？</li> <li>→カギがない！</li> </ul> </li> <li>* 避難所に必要なものは現地に無く、役所から届く</li> <li>* 福井先生と防災について話し合ってみよう</li> <li>* いぶき明生支援学校が避難所になるかも!?</li> </ul>

課題	現状はどうですか？ 今後すべきことは？
<p><b>課題3：火災が発生しました！</b></p> <p>* どんな対応が必要ですか？</p> <p>※出火箇所に人がいる場合、人がいない場合</p>	<p>【出火箇所に人がいる場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 声かけ、通報、避難</li> <li>* バケツリレー消火（井吹西小学校の水源活用）</li> </ul> <p>【出火箇所に人がいない場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 周囲の安全確認</li> </ul>
<p><b>課題4：建物倒壊により人が生き埋めになりました！</b></p> <p>* どんな対応が必要ですか？</p> <p>⇒救出のための人手は？</p> <p>⇒救出のために必要な道具は？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 何人埋まっているか確認</li> <li>* 近所に声をかけ、助けを求める</li> <li>* 自治会の方にも助けを求める</li> <li>* マンパワー（てこの原理）</li> <li>* ジャッキ活用</li> <li>* コンクリートクラッシャー活用</li> </ul>

## 研修を終えて

- 災害時における対応の指針で「**地域おたすけガイド**」があるが、**不十分で課題が見つかった。**  
→来年度から見直し
- 自分の身は自分で守るを原則に**住民の防災意識を高揚させることが必要。**  
→パニックにならない様、住民の心配事の事前聞取り、ガイドに反映

**ありがとうございました。**

**引続き、防災士の資格を取得されました、  
菱川さんから防災についてのご説明に  
移ります、宜しくお願いします。**